

産業廃棄物・残渣のアップサイクルによる 炭素材料化と応用事例

1名分料金で
2人目無料セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260379>

- ◆日時: 2026年03月19日(木) 12:30~16:30
 ◆【アーカイブ配信受講: 3/23(月)~3/30(月)】の視聴を希望される方は、
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260379A> こちらからお申し込み下さい。
 ◆受講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から
 ・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ割引になります。
 ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 国立大学法人九州大学 先導物質化学研究所 准教授 博士(工学) 中林 康治 氏

【講演の趣旨】

未利用炭素資源は、一般概念の『ゴミ(廃棄物)』に等しい。価値をつけるポテンシャルを秘めているものの、市場に座礁し、その潜在能力は活かされていない。例を挙げると、化石資源廃油、廃プラ、産業廃棄物、バイオマス廃油やCO2など多岐にわたるが、共通することは、現時点で高度利用が定まっていない、ということである。ところで、炭素材料は、航空宇宙・エレクトロニクス・電池分野など人類の営みに幅広く使われる高機能素材である。登壇者は、『未利用炭素資源』を『炭素材料』へ転換(アップサイクル)することで産業への発展、炭素循環社会への貢献を目指している。本講演では、登壇者が実施している最新の研究活動の概略を紹介する。

【受講対象】

予備知識がない方も対象とし、炭素材料や未利用炭素資源にご興味がある内容です。

化学品、エネルギー、重工業等の分野の企業の方々のうち

- ・産業廃棄物の有効利用
- ・バイオマス発電等残渣の有効利用
- ・炭素繊維のリサイクル
- ・残渣の有効利用
- ・カーボンニュートラル
- ・炭素循環
- ・廃棄物の高付加価値転換

について関心・課題をお持ちの方

【必要な予備知識】

例えば、会社で産出される『未利用炭素資源』の有効活用・利用・付加価値をつける、などが可能となる可能性があります。

【プログラム】

1. 炭素循環に関する最新の動向
2. 炭素材料について
3. 残渣から作る炭素繊維
4. 残渣から作る電池材料
5. 残渣から作る活性炭
6. 二酸化炭素から作るカーボンナノファイバー
7. まとめ

『産業廃棄物・残渣【WEBセミナー】』セミナー申込書 < ☐LIVE ☐アーカイブ > ※いずれかにチェックしてください

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>